

事業報告

【期間：2024年4月1日～2025年3月31日】

一般社団法人 外国人食品産業技能評価機構

2024 年度は、技能実習評価試験、特定技能試験ともに全体の受験者数が、これまでで最も多い年度となりました。その中で、2027 年度に予定されている育成就労評価試験の対応に向けて情報収集を行いました。2024 年度の当機構の事業実施状況は以下のとおりです。

1. 技能実習評価試験事業

(1) 各級試験の円滑な実施

2024 年度の計画と実績は下表のとおりです。初級は、試験開始以来、初めて 1 万 5 千人を超え、計画を上回りましたが、専門級と上級は計画を下回りました。この結果、各級合わせた受験者合計は計画を下回ったものの、コロナ禍前の 2019 年度の受験者数（約 2 万 3 千人）を上回り、これまでで最も多い受験実績となりました。

専門級の受験が 9 月以降に集中（年間の 9 割）したため、各級合わせた受験者合計の 6 割が後期に集中する結果となりました。特に、10 月の受験者合計は、単月として過去最高の 3,582 人となり、会場の確保と試験日程の調整に苦慮しましたが、最終的に全ての受験希望に応えることができました。

	初 級	専門級	上 級	合 計
受験者数	・ 計画 15,000 人程度 ・ 実績 15,099 人 (14,109 人)	・ 計画 12,000 人程度 ・ 実績 11,059 人 (4,990 人)	・ 計画 1,700 人程度 ・ 実績 1,232 人 (2,092 人)	・ 計画 28,700 人程度 ・ 実績 27,390 人 (21,191 人)
試験回数	・ 計画 470 回程度 ・ 実績 577 回 (547 回)	・ 計画 430 回程度 ・ 実績 512 回 (265 回)	・ 計画 130 回程度 ・ 実績 114 回 (159 回)	・ 計画 1,030 回程度 ・ 実績 1,203 回 (961 回)

() 内は前年度実績

(2) 試験システムの構築及び事務の効率化

技能実習制度は、育成就労制度施行後も 3 年間の経過措置があります。これにより現行事務システムは 2030 年度まで使用することが見込まれるため、その間、より効率的な試験事務が行えるよう、専門家の助言も得ながら必要な改修を行いました。

また、監理団体が使用する WEB マイページについては、事務手続きの流れをより解りやすく伝え、必要な帳票をワンストップで入手できるなど、受験申込者目線の機能を搭載すべく、モックアップまで制作を終えました。

(注) モックアップ：ソフトウェアや web サイトの制作に当たり、完成後に実際に表示される状態を模した実物そっくりの画像や画面、Web ページなどのこと。モックアップに動作その他の機能を追加したものが試作品になります。

(3) 常設試験会場の整備に向けた取組み

受検者数が多い 4 大都市圏における安定した試験運営のため、首都圏及び関西圏に続き、中京圏及び九州地域における試験センター設置のための候補物件について、情報収集を行いました。

(4) 外食業の技能実習制度対象職種への追加

外食業を技能実習制度対象職種に追加するため、(一社)日本フードサービス協会及び農林水産省に協力して厚生労働省と協議を重ねましたが、2025 年度から本格化する育成就労制度対象産業分野に関する議論が近づいてきたことから、(一社)日本フードサービス協会において、外食業が育成就労産業分野として承認されることに注力すると判断されましたので、機構としても育成就労評価試験の運営を念頭に置き、試験実施機関として引き続き同協会及び農林水産省に協力してまいります。

2. 特定技能試験事業

農林水産省と調整しつつ、国内外において試験を適切に実施しました。2023 年度末から始まった特定技能 2 号試験については、国内でのみ実施しました。

また、同省から飲食料品製造業分野の特定技能試験問題等作成の補助事業の交付決定が 2024 年 5 月にあり、同分野の試験に使用する試験問題の作成等に取り組みました。

(1) 国内試験

特定技能 1 号及び 2 号の試験の計画と実績は下表のとおりです。第 1 回を 5 ～ 6 月、第 2 回を 10 月、第 3 回を 1 月に実施しました。受験希望者に受験機会を適切に提供し、できるだけ落選者をださないよう、申込者数の推計精度向上、推計値に対して実際の申込みが上振れも下振れもあり得ることを前提にした上での会場の確保、会場収容人数拡大のため大規模会場の箇所増加、1 次申込状況を踏まえ会場収容可能人数を最大限に活用するための 2 次申込定員の調整等、できるかぎりの対応を行いました。申込者数が増えたことに加え、落選が減少したことも相まって、特定技能 1 号試験の受験者数は、外食業と飲食料品製造業を合わせて、約 58 千人規模となり、これまでで最も多い受験者数となりました。特定技能 2 号試験の受験者数は、外食業と飲食料品製造業を合わせて、約 4.6 千人となりました。

なお、試験会場数が前年度の 19 会場から 16 会場に減ったのは、関西、四国、九州南部の 3 地域において、会場をより収容人数の大きい会場に集約したためです。

	外食業分野	飲食料品製造業分野
受験者規模	・計画 23～26 千人程度 ・実績 1号 23,546 人(20,231 人) 2号 1,353 人(292 人)	・計画 20～23 千人程度 ・実績 1号 34,888 人(27,209 人) 2号 3,263 人(408 人)
試験回数	・計画 3 回 ・実績 5～6 月、10 月、1 月	・計画 3 回 ・実績 5～6 月、10 月、1 月
開催都市数	・計画 10 都市以上 ・実績 16 都市(19 都市)	・計画 10 都市以上 ・実績 16 都市(19 都市)
試験方式	マークシート方式	マークシート方式

() 内は前年度実績

また、採用内定者等の受験機会の優先確保を目的とする企業申込を引き続き実施しました。企業申込に必要な企業マイページの登録企業数は、下表のとおりです。

	合計
① 賛助会員企業	9 社(7 社)
② 会員推薦企業	97 社(51 社)
③ ①②以外の企業	2,188 社(605 社)
計	2,294 社(663 社)

2025 年 3 月末現在 ()内は前年同時期の社数

(2) 国外試験

国外試験は、特定技能 1 号試験のみ実施し、計画と実績は下表のとおりです。実施国にベトナムが追加され、外食業は 2024 年 12 月から、飲食料品製造業は 2025 年 2 月から実施しています。受験者数は、外食業と飲食料品製造業を合わせて約 56 千人規模となり、国外試験も、これまでで最も多い受験者数となりました。

国外試験は、CBT 方式の試験に実績のある事業者に委託して実施しました。また国外試験においても、日本国内企業への採用内定者が確実に受験予約できるよう運用しました。

なお、国外試験の受験料収入と委託料支払いの収支差は、2019 年度から 2022 年度まで 4 年間マイナスであり、2023 年度と 2024 年度はプラスに転じていますが、これは受験者数が増加したこともありますが、為替レートが 2023 年度と 2024 年度は大きく円安に振れたことが主因です。プラスの程度は国外受験料収入に対して数パーセント程度(2023 年度 3.8%、2024 年度 6.0%)であり、2024 年度の為替レートよりも逆に数パー

セント円高に振れただけで収支差はマイナスに転じる状況です。2025 年 1 月以降は円高傾向で推移していますので、今後の為替レートの推移を注視しつつ、2026 年度から 3 年間の国外試験委託先の事業者選定入札(2025 年度に実施)においては、このことも念頭において対応する予定です。

	外食業分野	飲食料品製造業分野
受験者規模	・計画 4～5千人程度 ・実績 35,903人(29,419人) (実施時期5～3月)	・計画 3～4千人程度 ・実績 20,404人(12,287人) (実施時期5～7,10,11,2,3月)
実施国	・計画 前年度実施国の7か国に加えて、1～2カ国程度追加 ・実績 インドネシア、フィリピン、スリランカ、カンボジア、タイ、ネパール、ミャンマーに加え、ベトナム(追加)で実施	・計画 前年度実施国の2か国に加えて、1～2カ国程度追加 ・実績 インドネシア、フィリピンに加え、ベトナム(追加)で実施
試験方式	C B T 方式	C B T 方式

() 内人数は前年度実績

(3) 試験システム等の改善

国内の第3回試験の申込から、特定技能2号試験の受験者登録の際に必要な実務経験内容の入力方法を、これまでの記述方式から選択肢方式に変更しました。これにより、審査事務の効率化を図りました。

また、2025年度の第1回試験の申込み(2025年1～2月)に間に合うよう、受験希望者がマイページの登録の際に必要な情報を、在留カードとパスポートの券面画像から読み取って、氏名や国籍、生年月日等の情報を自動入力するOCR(Optical Character Reader)システムを導入し、受験希望者による入力ミス発生の抑制、試験会場での本人確認事務の簡素化及び登録情報の機構職員による修正作業量の削減を図り、事務効率を大きく向上させることができました。また、同システムの導入に併せ、5か国語による操作ガイドのYouTubeを作成し、機構ホームページにアップしました。

また、受験希望者への利便性をさらに向上させる観点から、経済性も踏まえつつ、将来的な国内試験のCBT化について、具体的な検討を始めました。

3. 学習支援事業の実施

技能実習生や特定技能試験受験者等が、労働安全の知識を視覚的に習得できるようにするため、学習用テキストの補助教材として、(一社)日本惣菜協会の協力を得て作成した日本語版と8カ国語の翻訳版、計54本の労働安全の動画を2024年8月末に機構ホームページに掲載しました。そう菜製造業技能実習学習テキスト及び飲食料品製造業特定技能1号学習用テキストからも動画掲載サイトに行けるよう、これらテキストにリンクを張るとともに、スマートフォンからでも見やすいようにQRコードも付しました。

また、労働安全の動画に食肉加工の事例を追加できるように、2024年度内にまず日本語版の動画を作成しました。2025年度第1四半期を目途に多言語版を作成して公表する予定です。

なお、これまでの他の労働安全動画では、多言語版がなかったり、工場内での臨場感がなかったりしていることもあり、機構作成のこれら安全動画は、各方面から高い評価をいただいています。掲載サイトへのアクセス件数は、2024年8月の公表から2025年3月までの累積で、約14千件となっています。

2024年6年に公布された改正入管法では、育成就労外国人や特定技能外国人を雇用する事業者に対し、これまで以上に日本語教育の取り組みが求められます。食品産業で働く外国人の日本語能力向上を目的として、日本語学習の副教材「現場の日本語（食品産業版）」（仮称）の作成に取り組むこととし、そのための体制として外国人材支援チームを設置しました。日本語教育機関や企業、地方自治体等関係各方面との意見交換・情報交換を行い、作成に向けた準備を行いました。

4. 試験問題等の品質維持向上

飲食料品製造業特定技能1号学習用テキストについては、2024年2月に機構が作成した新しい学習用テキストをホームページで公表していますが、同年3月に消費者庁によりアレルギー物質表示が見直されたことを踏まえ、6月に必要な改訂を行いました。そう菜製造業技能実習学習テキストについても7月に同様の改訂を行いました。

また、飲食料品製造業の特定技能2号学習用テキストを現場のニーズや実態に即したものに見直すこととし、そのための企業ヒアリングを行うなど準備を開始しました。

飲食料品製造業の特定技能1号試験については、機構作成の新しい特定技能1号学習用テキストに基づく新しい試験問題を、2024年度国内外の試験から使用しています。同試験問題の品質の維持向上のため、採点データを分析し、その結果を踏まえて一部の試験問題を修正しました。

また、飲食料品製造業の特定技能2号試験問題についても、採点データの分析結果を踏まえて一部の問題を修正しました。

技能実習評価試験は、試験問題用紙が解答用紙を兼ねており、マークシートを使用していないため、分析のための採点データの集計方法について、現行の試験方式を前提にした OCR 読み取り方式も含めて、複数社と協議をしました。

5. 情報セキュリティの強化等

システムの脆弱性チェックのため、8月に特定技能試験システム、技能実習評価試験システム及び機構ホームページについて脆弱性診断を行い、4段階のリスクレベル（危険、高、中、低）のうち、中及び低レベルの問題が確認されたので、システムの設定変更等の必要な対策を行いました。

役職員の情報セキュリティ意識向上と情報漏えい防止のため、8月から9月にかけて、情報セキュリティ研修、個人情報保護研修及び理解度確認テストを実施しました。9月に専門業者に依頼し、標的型メールの訓練を行いました。

個人情報保護マネジメントシステムの要求事項を定めた JISQ15001 に基づき、PDCA サイクルを回しながら、個人情報保護の継続的改善を図るため、外部コンサルタントの助言を得つつ、内部監査やトップマネジメントレビューを実施しました。

その他、2024年4月に役職員を対象にハラスメント防止研修を行いました。

6. パーパスの検討

今回の入管法の改正により外国人労働者制度は新たな時代に入ります。機構としても、新たに創設される育成就労制度への対応、特定技能試験の CBT 化など新たな時代に適切に対応していかなければなりません。このため、機構が目指す目的及び機構が存在する社会的意義をあらためて整理し、今後の機構の事業運営の指針として行くべく、機構のパーパスについて検討を開始しました。引き続き検討を続け、具体案を策定後に2025年度の理事会で承認を得る予定です。

7. 調査研究、広報

OTAFF 通信を6月、9月、12月、3月に発信しました。技能実習評価試験や特定技能試験の実施状況、特定技能2号からの永住許可申請等に関する情報、労働関係法令の改正内容等の紹介の他、外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」を前年度に続いて取り上げるとともに、食品包装に関する情報をシリーズで掲載するなど、外国人を雇用する食品事業者にとって参考となる情報を会員及び賛助会員に提供しました。また、OTAFF ニュースを第15号まで発信し、特定技能試験の予定などを提供しました。

8. 事務所移転

2025 年 4 月に機構本部事務所を現在のビルの 4 階に移転しました。新事務所は、執務エリアと CBT 試験会場を併せ持つものとして整備することとしており、2024 年度は、職員の業務効率が向上するよう執務エリアを整備しました。なお、工事は 3 月中に完了し、会議室は 3 月から使用を開始しました。

以上

2023年度・2024年度技能評価試験実施実績（都市別）

No	受検都市	2023年度	合計		No	受検都市	2024年	合計	
		受検級	人数	回数			受検級	人数	回数
1	札幌	初級	613	25	1	札幌	初級	601	26
		専門級	162	10			専門級	391	24
		上級	82	7			上級	46	6
2	旭川	初級	24	2	2	旭川	初級	45	3
		専門級	12	1			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
3	釧路	初級	22	2	3	釧路	初級	34	2
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
4	函館	初級	21	2	4	函館	初級	22	2
		専門級	10	1			専門級	16	1
		上級	0	0			上級	0	0
5	北見	初級	0	0	5	北見	初級	34	2
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
6	青森	初級	18	1	6	青森	初級	16	1
		専門級	17	1			専門級	11	1
		上級	0	0			上級	0	0
7	盛岡	初級	416	22	7	盛岡	初級	291	17
		専門級	87	9			専門級	206	16
		上級	33	5			上級	20	4
8	仙台	初級	575	24	8	仙台	初級	506	22
		専門級	217	13			専門級	390	21
		上級	34	5			上級	27	3
9	山形	初級	0	0	9	山形	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
10	天童	初級	16	1	10	天童	初級	20	1
		専門級	20	1			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
11	郡山	初級	306	12	11	郡山	初級	213	10
		専門級	20	2			専門級	103	8
		上級	0	0			上級	0	0
12	会津若松	初級	0	0	12	会津若松	初級	0	0
		専門級	19	1			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
13	さいたま (首都圏試験センター)	初級	2,585	65	13	さいたま (首都圏試験センター)	初級	2,857	74
		専門級	925	30			専門級	2,005	54
		上級	704	44			上級	416	31
14	八王子	初級	554	26	14	八王子	初級	318	15
		専門級	177	13			専門級	180	12
		上級	0	0			上級	0	0
15	相模原	初級	21	1	15	相模原	初級	343	17
		専門級	78	5			専門級	277	16
		上級	0	0			上級	0	0
16	川崎	初級	543	26	16	川崎	初級	636	27
		専門級	157	9			専門級	383	21
		上級	0	0			上級	0	0
17	千葉	初級	596	25	17	千葉	初級	946	36
		専門級	214	13			専門級	578	28
		上級	0	0			上級	0	0
18	新潟	初級	220	13	18	新潟	初級	179	11
		専門級	99	6			専門級	199	11
		上級	44	6			上級	12	3
19	松本	初級	24	1	19	松本	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
20	甲府	初級	0	0	20	甲府	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
21	浜松	初級	0	0	21	浜松	初級	87	4
		専門級	118	5			専門級	188	9
		上級	0	0			上級	0	0
22	掛川	初級	420	21	22	掛川	初級	429	20
		専門級	103	7			専門級	252	17
		上級	0	0			上級	0	0
23	三島	初級	0	0	23	三島	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
24	焼津	初級	0	0	24	焼津	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
25	多治見	初級	0	0	25	多治見	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0

No	受検都市	2023年度	合計		No	受検都市	2024年	合計	
		受検級	人数	回数			受検級	人数	回数
26	名古屋 (刈谷含む)	初級	1,309	44	26	名古屋 (刈谷含む)	初級	1,298	44
		専門級	357	18			専門級	1,041	39
		上級	329	24			上級	290	20
27	金沢	初級	572	26	27	金沢	初級	493	21
		専門級	172	11			専門級	334	19
		上級	46	5			上級	33	4
28	富山	初級	0	0	28	富山	初級	64	3
		専門級	0	0			専門級	27	2
		上級	0	0			上級	0	0
29	野洲	初級	23	1	29	野洲	初級	0	0
		専門級	35	2			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
30	草津（滋賀）	初級	20	1	30	草津（滋賀）	初級	78	4
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
31	尼崎	初級	0	0	31	尼崎	初級	0	0
		専門級	74	4			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
32	神戸	初級	117	5	32	神戸	初級	0	0
		専門級	244	13			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
33	京都	初級	0	0	33	京都	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
34	堺	初級	91	3	34	堺	初級	0	0
		専門級	44	2			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
35	大阪	初級	0	0	35	大阪	初級	0	0
		専門級	251	10			専門級	0	0
		上級	41	3			上級	0	0
36	八尾 (関西試験センター)	初級	1,321	45	36	八尾 (関西試験センター)	初級	1,729	55
		専門級	115	7			専門級	1,459	47
		上級	417	25			上級	181	14
37	広島	初級	593	25	37	広島	初級	649	27
		専門級	219	11			専門級	467	30
		上級	84	7			上級	40	7
38	岡山	初級	412	20	38	岡山	初級	366	18
		専門級	150	11			専門級	411	28
		上級	87	7			上級	32	5
39	防府	初級	43	2	39	防府	初級	0	0
		専門級	0	0			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
40	丸亀	初級	567	22	40	丸亀	初級	359	17
		専門級	198	11			専門級	166	10
		上級	72	7			上級	34	5
41	高松	初級	44	2	41	高松	初級	76	4
		専門級	15	1			専門級	145	8
		上級	20	1			上級	5	1
42	善通寺	初級	0	0	42	善通寺	初級	51	3
		専門級	0	0			専門級	256	12
		上級	9	1			上級	0	0
43	松山	初級	238	10	43	松山	初級	245	11
		専門級	35	2			専門級	142	10
		上級	0	0			上級	0	0
44	高知	初級	38	2	44	高知	初級	24	1
		専門級	0	0			専門級	17	1
		上級	0	0			上級	0	0
45	福岡	初級	1,151	39	45	福岡	初級	1,419	44
		専門級	422	20			専門級	949	39
		上級	58	5			上級	70	8
46	鹿児島	初級	357	17	46	鹿児島	初級	430	22
		専門級	128	8			専門級	371	21
		上級	28	5			上級	26	3
47	熊本	初級	117	5	47	熊本	初級	127	6
		専門級	38	2			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
48	那覇 (浦添含む)	初級	122	9	48	浦添	初級	114	7
		専門級	43	4			専門級	95	7
		上級	4	2			上級	0	0
49	宮崎	初級	0	0	49	宮崎	初級	0	0
		専門級	15	1			専門級	0	0
		上級	0	0			上級	0	0
	合計	初級	14,109	547		合計	初級	15,099	577
		専門級	4,990	265			専門級	11,059	512
		上級	2,092	159			上級	1,232	114
初級＋専門級＋上級計			21,191	961	初級＋専門級＋上級計			27,390	1,203

技能評価試験

試験監督者、受検者、試験実施回数の対前年比較

項目	単位	2023年度	2024年度	2024－2023
試験監督者	人	120	125	5
受検者数 初 級	人	14,109	15,099	990
〃 専 門 級	人	4,990	11,059	6,069
〃 上 級	人	2,092	1,232	△ 860
試験実施回数 初級	回	547	577	30
〃 専 門 級	回	265	512	247
〃 上 級	回	159	114	△ 45

研修開催実績

項目	年月	エリア	回数	対象地域
エリアマネージャー会議	2024年 5月	全国	1	首都圏
	2024年 5月	東日本	1	首都圏
	2024年 5月	西日本	1	関西
	2024年 10月	東日本	1	首都圏
	2024年 10月	西日本	1	関西
監督者研修会	2025年 2月	東日本	1	東北
	2025年 2月	東日本	1	関東
	2025年 2月	西日本	1	中国・四国
	2025年 2月	西日本	1	関西・北陸
	2025年 3月	西日本	1	九州・沖縄
	2025年 3月	東日本	1	東海
新人研修・フォローアップ研修	2024年 4月	東日本	1	札幌
	2024年 4月	東日本	1	川崎
	2024年 4月	西日本	1	関西
	2024年 5月	東日本	1	首都圏
	2024年 5月	東日本	1	川崎
	2024年 6月	東日本	1	札幌
	2024年 6月	東日本	1	刈谷
	2024年 6月	西日本	1	関西
	2024年 6月	西日本	1	福岡
	2024年 6月	東日本	1	千葉
	2024年 6月	西日本	1	丸亀
	2024年 6月	西日本	1	広島
	2024年 7月	東日本	1	仙台
	2024年 7月	西日本	1	金沢
	2024年 8月	西日本	1	岡山
	2024年 8月	西日本	1	那覇
	2024年 9月	東日本	1	郡山
	2024年 9月	東日本	1	仙台
	2024年 10月	東日本	1	刈谷
	2024年 11月	西日本	1	福岡
	2024年 11月	西日本	1	鹿児島
	2024年 11月	東日本	1	千葉
	2025年 1月	西日本	1	関西
	2025年 1月	東日本	1	首都圏

【2024年度特定技能試験実施概要】

外食業

国内特定技能 1 号試験

試験回	試験実施都市	試験実施 年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
1	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 東京(江東区) 石川(金沢市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 宮崎(宮崎市) 沖縄(那覇市)	2024年5月～6月	6,411	4,127
2	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 富山(富山市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2024年10月	9,009	6,102
3	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市①) 香川(高松市②) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2025年1月	8,126	4,754
2024年度特定技能試験外食業 1 号国内試験合計			23,546	14,983
(うち企業申込)			(209)	(102)
前年度合計			20,231	12,978

国内特定技能 2 号試験

試験回	試験実施都市	試験実施 年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
1	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 東京(江東区) 石川(金沢市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 宮崎(宮崎市) 沖縄(那覇市)	2024年5月～6月	112	53
2	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 富山(富山市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2024年10月	612	369
3	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市①) 香川(高松市②) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2025年1月	629	358
2024年度特定技能試験外食業 2 号国内試験合計			1,353	780
前年度合計			292	113

※特定技能 2 号試験は全て企業申込み

国外特定技能 1 号試験

国	試験実施都市	実施年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
フィリピン	マニラ セブ ダバオ	2024年5月	72	59
		2024年6月	213	165
		2024年7月	172	111
		2024年8月	132	89
		2024年9月	165	117
		2024年10月	84	51
		2024年11月	134	80
		2024年12月	195	147
		2025年1月	82	37
		2025年2月	252	151
		2025年3月	97	58
		計	1,598	1,065
カンボジア	プノンペン	2024年5月	308	257
		2024年6月	141	100
		2024年7月	194	149
		2024年8月	91	85
		2024年9月	214	182
		2024年10月	150	128
		2024年11月	169	132
		2024年12月	124	109
		2025年1月	105	90
		2025年2月	78	58
		2025年3月	87	76
		計	1,661	1,366

国	試験実施都市	実施年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
ネパール	カトマンズ ポカラ	2024年5月	442	327
		2024年6月	267	177
		2024年7月	464	320
		2024年8月	501	355
		2024年9月	354	242
		2024年10月	583	379
		2024年11月	619	377
		2024年12月	259	188
		2025年1月	1,058	548
		2025年2月	347	203
		2025年3月	106	57
		計	5,000	3,173
ミャンマー	ヤンゴン マンダレー	2024年5月	3,494	2,956
		2024年6月	1,650	1,335
		2024年7月	1,493	1,199
		2024年8月	2,129	1,695
		2024年9月	1,127	915
		2024年10月	1,786	1,432
		2024年11月	1,469	1,110
		2024年12月	937	772
		2025年1月	2,396	1,609
		2025年2月	2,450	1,691
		2025年3月	1,277	850
		計	20,208	15,564

国	試験実施都市	実施年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
スリランカ	コロンボ	2024年5月	304	213
		2024年6月	162	103
		2024年7月	111	77
		2024年8月	65	44
		2024年9月	92	58
		2024年10月	97	74
		2024年11月	107	79
		2024年12月	91	64
		2025年1月	54	34
		2025年2月	156	81
		2025年3月	64	37
		計	1,303	864
インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ スマラン スラバヤ デンパサール バンドン マナド メダン	2024年5月	240	163
		2024年6月	362	229
		2024年7月	142	90
		2024年8月	433	278
		2024年9月	297	205
		2024年10月	331	224
		2024年11月	224	154
		2024年12月	331	216
		2025年1月	821	447
		2025年2月	373	213
		2025年3月	172	97
		計	3,726	2,316

国	試験実施都市	実施年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
タイ	バンコク	2024年5月	260	209
		2024年6月	235	183
		2024年7月	111	93
		2024年8月	111	86
		2024年9月	208	171
		2024年10月	131	112
		2024年11月	131	101
		2024年12月	102	85
		2025年1月	64	44
		2025年2月	39	30
		2025年3月	87	56
		計	1,479	1,170
		ベトナム	ハノイ ホーチミン	2024年12月
2025年1月	258			176
2025年2月	110			78
2025年3月	240			157
計	928			641
2024年度特定技能試験外食業 1 号国外試験合計			35,903	26,159
		前年度合計	29,419	23,613

【2024年度特定技能試験実施概要】

飲食料品製造業

国内特定技能 1 号試験

試験回	試験実施都市	試験実施 年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
1	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 東京(江東区) 石川(金沢市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 宮崎(宮崎市) 沖縄(那覇市)	2024年5月～6月	10,513	4,949
2	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 富山(富山市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2024年10月	13,056	6,279
3	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市①) 香川(高松市②) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2025年1月	11,319	5,274
2024年度飲食料品製造業特定技能 1 号国内試験合計			34,888	16,502
(うち企業申込)			(163)	(72)
前年度合計			27,209	16,792

国内特定技能 2 号試験

試験回	試験実施都市	試験実施 年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
1	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 東京(江東区) 石川(金沢市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 宮崎(宮崎市) 沖縄(那覇市)	2024年5月～6月	181	94
2	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 富山(富山市) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2024年10月	1,463	817
3	北海道(札幌市) 宮城(仙台市) 茨城(水戸市) 埼玉(春日部市) 埼玉(さいたま市) 東京(江東区) 愛知(名古屋市) 大阪(大阪市) 広島(広島市) 香川(高松市①) 香川(高松市②) 福岡(福岡市) 鹿児島(鹿児島市) 沖縄(那覇市)	2025年1月	1,619	927
2024年度飲食料品製造業特定技能 2 号国内試験合計			3,263	1,838
前年度合計			408	148

※特定技能 2 号試験は全て企業申込み

国外特定技能 1 号試験

国	試験実施都市	実施年月	受験者数 (人)	合格者数 (人)
フィリピン	マニラ セブ ダバオ	2024年5月	316	180
		2024年6月	602	406
		2024年7月	268	125
		2024年10月	318	192
		2024年11月	261	120
		2025年2月	157	95
		2025年3月	99	42
		計	2,021	1,160
インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ スマラン スラバヤ デンパサール バンドン マナド メダン	2024年5月	1,433	588
		2024年6月	2,246	867
		2024年7月	1,553	664
		2024年8月	5	1
		2024年10月	3,298	1,723
		2024年11月	2,650	1,364
		2025年2月	4,742	2,482
		2025年3月	1,543	803
		計	17,470	8,492
		ベトナム	ハノイ ホーチミン	2025年2月
2025年3月	517			241
計	913			433
2024年度飲食料品製造業特定技能 1 号国外試験合計			20,404	10,085
		前年度合計	12,287	9,069